

特定外来生物「ヒアリ」について（注意喚起）

平成 29 年 11 月 6 日に浜名区（浜北地域）の事業者敷地内で特定外来生物「ヒアリ」が確認されました。確認された「ヒアリ」はすべて殺処分され、今後、確認場所周辺では環境省による調査が行われます。

ヒアリは、南米中部原産のアリで、お尻に毒針をもち、刺されると火傷のような激しい痛みが生じます。毒性が強く、アレルギー反応により重症化する例もあります。

ヒアリと思われるアリを見つけたら

STEP 1. 刺されないよう素手で触らない。

※アリ塚がある場合、棒などで塚をつくと集団で襲ってきます。

STEP 2. 市販の家庭用殺虫剤か熱湯で殺虫する。

STEP 3. 可能であれば写真を撮影する。

※写真は、体長がわかるようものさしを入れて接写で大きくピンボケしないように撮影してください。

STEP 4. 浜松市環境政策課（053-453-6149）へ連絡する。

※連絡する際は、住所、氏名、連絡先、発見日時、発見場所、アリの特徴（色、大きさなどを）伝えてください。撮影した写真があれば、メールで写真データを送ってください。

ヒアリと思われるアリに刺されてしまったら

●激しい痛みや水疱状の腫れがある場合

あわてずに、体調の急変がないことを確認のうえ（20分～30分）、お近くの皮膚科、内科（小児の場合は小児科）を受診してください。

●体調が急変（ひどいじんましん、血圧低下、呼吸困難）している場合

速やかに救急車を呼んでください。また、救急隊員にヒアリに刺された可能性があることを伝えてください。

ヒアリに関するお問合せ先

浜松市環境政策課

〒432-8023 浜松市中区鴨江三丁目 1-10

電話 053-453-6149

E-mail: kankyoku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

夜間休日 電話 053-457-2066



ヒアリの特徴と見分け方

- 脚が6本で頭部、胸部、腹部の3つに分かれている。
⇒脚が8本の生物はアリグモの可能性がありますが。
- 体長 2.5~6.0mm、群れの中でも大きさに差がある。
⇒体長 2.5 mm以下のアリは、ヒアリではありません。
- 体色はつやつやした赤茶色で、腹部が黒っぽい赤色。
⇒全身が黒いアリは、ヒアリではありません。
- 腹柄（胸部と腹部の間）が2節
- お尻に毒針
- 触覚が 10 節に分かれ、先端こん棒部（ふくらみ）が2節。
- 土だけでドーム状の大きな（直径、高さが数十 cm）アリ塚を作る（※日本のアリは土だけの大きなアリ塚を作らない）



◆ヒアリと似ている日本のアリ◆【体が茶色、お尻が黒】



ヒメアリ属

体長1.5mm~3mm。触角のこん棒部分は3節。刺されてもあまり感じない。



クシケアリ属

体長3.0mm~5.5mm。胸の後背部（前伸腹節）にトゲ。お尻の毒針で刺すことがある。



オオズアリ属

体長1.5mm~4.5mm。頭部が大きい兵アリがいる。刺さない。